

1年間のできごと・フォトニュース

● 稚鮎の放流

7月5日、子どもたちに自然環境保護の意識を高めてもらおうと、韮山小学校の社会科見学に合わせ、稚鮎の放流を行いました。狩野川漁協の職員からアユの生態について説明を受けてから、稚鮎の放流を行いました。放流した約4,000匹の鮎は、当施設の運営を委託されている荏原環境プラント(株)伊豆管理事務所(株)いずEサービス)が提供。鮎の放流を通じ、周辺の環境を汚さずに稼働している施設の仕組みも説明しました。



狩野川に稚鮎を放流する小学生



多くの人でにぎわうフリーマーケット会場

● いずっこフリマ

7月21日、伊豆市主催(伊豆市伊豆の国市廃棄物施設組合後援)でいずっこフリマを開催しました。多くの出店者や来場者がクリーンセンターいずを訪れました。また、フリーマーケットだけでなく、駐車場にはキッチンカーや買い物カーも出店しました。フリーマーケットでは、子どもたちが店員をしたり、職業体験として受付や館内放送、アンケートの回収などを行いました。

● 夏休みのこども環境イベント

8月3日、(株)いずEサービス主催の夏休み子ども環境イベントを開催しました。ペットボトルとLEDライトを利用したエコライトを作りました。子どもたちは、紙粘土で好きなキャラクターなどを作ってペットボトルに飾りつけを行い、絵の具で彩色して完成させました。また、工作後は、参加者全員で施設見学を行い、普段入れないプラットホームや各種施設の説明を受けました。イベント終了後は、芝生広場でプール遊びやフリスビー、バトミントンなどを楽しみました。



アイデアを生かしてエコライトを装飾する参加者



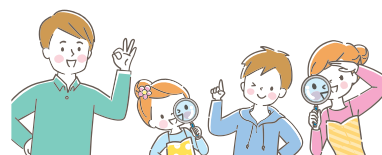
訓練参加者にカレーライスを配る職員

● 炊き出し訓練

12月1日、公園に設置してあるかまどベンチを使って災害時を想定した炊き出し訓練を行いました。かまどベンチは、通常時はベンチとして、災害時等にはかまどとして利用できます。近隣地区の皆さんにも炊き出し訓練に参加してもらい、実際にかまどベンチを利用して、レトルトカレーと保存米を温めてカレーライスを作りました。また、クリーンセンターいずに見学に来ていた人たちにも、カレーライスを試食してもらいました。

伊豆市伊豆の国市廃棄物処理施設組合

〒410-3201 静岡県伊豆市佐野456 TEL: 0558-99-9292
ホームページ: <https://www.izuizunokunihaikibutsukumiai.jp/>



クリーンセンターいずニュース

令和8年3月 No.3

クリーンセンターいずは、令和5年1月の稼働から、4年目を迎えました。施設の稼働開始以降、事故やトラブルもなく順調に稼働しています。それでは、令和6年度（令和6年4月から令和7年3月）の運転状況を伊豆市、伊豆の国市の皆様にお知らせします。



燃やせるごみの処理状況

年間の計画ごみ量21,293tに対して21,809tの搬入がありました。計画ごみ量より、約500t多くなっていますが、狩野川河川敷の維持管理に伴う刈草の搬入量の増加が主な要因となっています。



発電の状況

焼却炉の運転と同時に1年間で340日の発電が行われ、8,223Mwhの電力が発電されました。このうちの3,397Mwhはクリーンセンターいずで使用され、残りの4,826Mwhが余剰電力として売電され6,873万円の売電収入がありました。



排ガスの状況

煙突から排出される排ガスの法令等による検査を4月、7月、10月、1月に実施し、すべてにおいて基準を超過することなく適正に管理されています。

煙突から排出される排ガス中の測定に関する事項

（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行規則第4条の5の2第1号の二）



項 目	測定 位置	単 位	基準	号炉	4月	7月	10月	1月
ばいじん	煙突	g/Nm³	0.01	1号	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
				2号	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満	0.001 未満
硫黄酸化物 (SOx)	煙突	ppm	50	1号	9	11	6	7
				2号	8	4	2	4
窒素酸化物 (NOx)	煙突	ppm	100	1号	82	63	86	77
				2号	64	78	78	78
塩化水素 (HCl)	煙突	ppm	50	1号	22	10	29	29
				2号	27	17	32	30
ダイオキシン類 (DXNs)	煙突	ng-TEQ/m³	0.05	1号	0.00010	0.00035	0.000043	0.00017
					0.000040	0.00012	0.0026	0.00018
試料採取日				1号	4月18日	7月11日	10月17日	1月16日
				2号	4月19日	7月12日	10月18日	1月17日

※数値は令和6年度測定値

環境影響調査の結果

クリーンセンターいず周辺での大気及び土壌の環境については、調査の結果、すべて基準内でした。



【大気】

項 目	環境保全目標	佐野地区	雲金地区	日向地区	大平地区	本立野地区
二酸化硫黄	0.04PPM 以下	0.001	0	0.001	0	0
二酸化窒素	0.04PPM 以下	0.003	0.002	0.002	0.003	0.003
浮遊粒子状物質	0.10mg /m ³ 以下	0.01	0.006	0.012	0.011	0.007
塩化水素	0.02PPM 以下	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満	0.002 未満
ダイオキシン類	0.6pg-TEQ/ g	0.0058	0.0032	0.0032	0.0046	0.004
水銀	0.04 μg/m ³ 以下	0.0012	0.0015	0.001	0.0012	0.0007

佐野地区はクリーンセンターいずで測定

【土壌】

項 目	環境保全目標	佐野地区	雲金地区	日向地区	大平地区	本立野地区
ダイオキシン類	1000pg-TEQ/ g 以下	7.8	0.65	0.094	1.5	0.12

佐野地区はクリーンセンターいずで測定

視察・見学者等の状況

令和6年4月から令和7年3月までの1年間で、324件、4,488人が見学に訪れました。

内 訳	件数	人数
行政視察	13 件	236 人
一般団体	43 件	1,237 人
自由見学	268 件	3,015 人
合計	324 件	4,488 人

● 社会科見学

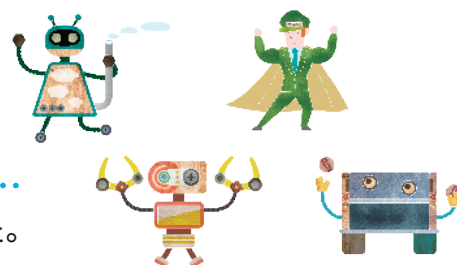
伊豆市、伊豆の国市の小学校4年生が社会科見学に来ました。令和6年度は11校461人が訪れ、ごみ処理のしくみ、資源リサイクルの流れ等を学習しました。



小学生の社会科見学の様子：ごみクレーンやごみピットの説明を真剣に聞いています。

● 自由見学

1年間で3,015人がクリーンセンターいずに来てくれました。平日だけでなく土曜日、日曜日、祝日も自由に見学できます。





行政視察の様子：県外から視察に訪れた市議会議員が映像で施設の説明を受けています。

● 行政視察

県内外から、自治体職員や議員の視察がありました。今後、新たに焼却場を建設する予定の自治体や組合からの視察が多く、13件 236人を受け入れました。

● 一般団体見学

各地区の健康サロンや認定こども園など 43件 1,237人の利用がありました。

視察・見学の申込みはこちら！

視察・見学の予約は、まず日程調整のお電話をください。

その後、ホームページから申請用紙をダウンロードしてください。

申請用紙に必要事項を記入して、メールまたはFAXでお申込みください。

スケジュール、参加者等が正式に決まったら再度連絡をお願いします。

■自由見学／申込みがなくても見学可能です。
土曜日、日曜日、祝日も自由に見学できます。

●社会科見学・行政視察

0558-99-9292（廃棄物処理施設組合）

●一般団体の見学

0558-99-9572（株いずEサービス）

※施設の説明を希望する場合は、
事前に予約をお願いします。

利用時間 9:00～17:00

休館日 12/29～1/3



キッズコーナー

1階ロビーにおもちゃや絵本、ベビーベッドを設置したキッズコーナーがあります。室内は、エアコンが効いており、フリーWi-Fiに接続できます。外の芝生公園で遊んだり、室内でゆっくり過ごしたり、快適にご利用いただけます。トイレには、おむつ交換台や補助便座もあります。

1階ロビーは、どなたでも自由にご利用できますので、ぜひ1度お立ち寄りください。